



広報かみかわ

3

2026 No.244

人の動き

■ 2026年1月31日現在（外国人含む）

人口 9,910 男 4,697 女 5,213 先月比（男 -8 女 -8）

■ 1月中の異動（人） 転入 12 転出 11 出生 1 死亡 18



写真：2月5日、峰山高原リゾート ホワイトピークで「ふるさと冬の自然体験」が行われ、町内小学校1年生はキッズパークでそり遊びや雪遊びを楽しみました！

P 2 **防災アプリをご活用ください**

P 4 越知谷・長谷・大山ブロック地域自治協議会

P 8 衆議院議員選挙結果

P 9 証明書等のコンビニ交付サービス

P11 食料品の物価高騰等生活者支援商品券配布

P13 こども誰でも通園制度

P15 まちの話題

P17 お役立ち情報



あなたの避難が みんなの命を救うことに繋がります

～いざという時に聞き逃さないために～ 防災アプリをご活用ください



長谷地内 町道本村大川原線

▲平成30年7月豪雨 崖崩れによる被害状況

近年、全国各地で自然災害が相次いで発生しており、いつ、どこで大きな災害が起きても不思議ではない状況です。町においても、平成30年7月の台風4号と梅雨前線の影響による長雨により、上小田雨量計の連続雨量が700mmを超え、小田原地区や川上・長谷地区を中心に被害が発生しました。

幸いにも家屋や人的被害はありませんでしたが、これは決して「安全だった」ということではありません。

町では、防災行政無線などにより避難情報をお知らせしていますが、地形や天候、周囲の環境によって聞き取れない場合があります、重要な情報が届かない場合があります。

こうした事態を防ぎ、住民の一人ひとりがいち早く行動できるよう、町からの防災情報・避難情報をスマートフォンで確実に受け取ることができる防災アプリ「かみかわ防災アラート」を導入しました。

あなたの避難が地域を守る

これまでの災害から、「公助」には限界があり、行政に頼り切る防災はもう通用せず「自分の命は、自分で守る」ことが強く求められています。

そのためには、いつでもどこでも情報を受け取れることが命を守る第1歩です。

また、あなた自身が早めに避難することは、あなた一人の命を守るだけではありません。

その行動が、家族や近隣の方の「気づき」や「避難のきっかけ」となり、周囲の人の避難を後押しします。

一人ひとりの行動が連鎖することで、地域全体の被害を減らし、より多くの命を守る力になります。

「自助」の意識と行動が、「共助」へとつながり、地域全体の防災力を高めていくその第1歩として、日頃から情報を受け取る備えをしておくことが、何より重要です。

かみかわ防災アラート

この防災アプリは、行政からの防災情報や避難情報を、いち早く住民の皆様がスマートフォンやタブレットにお届けすることで、「助けを待つ防災」から「自分の命は、自分で守る防災」への行動を支えるためのアプリです。

また、緊急時の情報だけでなく、平常時から町や地域からの放送も聞きただくことができる大変便利なツールですのでぜひご活用ください。



かみかわ防災アラートの特徴

いつでも強制受信

命にかかわる緊急情報は最大音量で自動再生が可能なため情報にいち早く気づくことができます。
※初期設定の音量は最大ですが変更可能です。

町や地区からの放送も受信

緊急情報だけでなく、町や地区からのお知らせも取得できます。
※戸別受信機の放送が流れなくても、放送を確認できます。

文字が大きく操作も簡単

高齢者の方でもご利用いただけるよう文字を大きくし、簡単に操作できるようにしています。

どこでも受信

インターネットに繋がれば、町内に限らずどこでも情報を取得できます。



ダウンロードはこちらから

Apple 製品の場合



Android 製品の場合



※ ダウンロード後の初期設定や操作方法は、広報と併せて配布しているチラシ、または町公式ホームページをご覧ください。

宅内でのスマートフォンの電波が弱い場合は

ご利用のスマートフォンの電波が弱い場合は、電波改善装置の設置等により改善される場合があります。詳細についてはご契約されている通信回線事業者の相談窓口にお問合せいただくか、お近くの店舗にご相談ください。

※各通信回線事業者の相談窓口の問い合わせ先は、広報と併せて配布しているチラシ、または各通信回線事業者の公式ホームページをご覧ください。

防災無線の放送が鳴らない時は

ご自宅に設置している防災行政無線の戸別受信機で放送が聞こえない、途切れたりする原因として主に3つの原因が考えられます。

原因① アンテナを伸ばしていない

対策① アンテナを伸ばす

原因② 電源タップ(延長コード)を利用し、他の電子機器と電源を共有していることで、外来ノイズの影響を直に受けている

対策② 壁のコンセントから直接電源

をとる

原因③ 電化製品(冷蔵庫、照明、エアコン、テレビ、Wi-Fiルーター等)から外来ノイズの電波を受けている

対策③ 電化製品から離して設置又は部屋を変える

これらの対策をしても不具合が改善しない場合は、役場住民生活課(☎34-0963)までご連絡ください。

今日の備えが、明日の安心に

災害は突然発生し、すぐに支援が届かない場合があります。

そのため、各家庭での備蓄がとても重要です。

目安として、水・食料は最低3日分(できれば1週間分)、そのほか常備薬、懐中電灯、携帯トイレ、乾電池、モバイルバッテリーなども準備しておきましょう。

日頃から備えることが、自分や家族の命を守る行動に繋がります。この機会に、ぜひご家庭の備蓄を確認してください。



元気・輝く地域づくり に向けて



地域自治協議会

「みんなでつくろう 笑顔あふれるふるさと!」

問 総務課 ☎34-0001

越知谷ブロック・長谷ブロック・大山ブロック地域自治協議会の活動紹介です

越知谷ブロック

◆防災訓練の実施・地域防災の見直し

越知谷では毎年、各集落が主体となって防災訓練を行っています。今年度は事前会議を開き、区役員と健康福祉課で支援が必要な方の避難について考えました。

防災訓練では、5集落共通の課題として要支援者の車椅子での避難を想定し、講師から車椅子の取扱い方法の指導を受けました。その他、集落ごとの考えで避難訓練と防災訓練を行いました。地元消防団の協力も得ながら、それぞれ充実した防災訓練となりました。

越知谷ブロック地域自治協議会は防災士、住民生活課、健康福祉課と一緒に企画、提案し、“ひょうご安全の日推進事業”を活用する支援をしています。



▲新田区_防災訓練



▲作畑区_事前会議



▲大畑区_防災訓練



▲越知区_事前会議



▲岩屋区_防災訓練

長谷ブロック

◆お助け隊活動

人口減少、高齢化が進む中で小規模集落では共同活動が難しくなっていることから、区を越えて作業を行うお助け隊を組織しています。本年度は、毎年6月に開催されている犬見川ほたるまつりに、犬見川周辺の除草作業を行いました。



◆有償助け合い活動

年を取ったり、体が弱くなることでこれまで出来ていたことが出来なくなったり、お困りごとを地域で解決するために、有償助け合いを開始しました。

事前登録した協力員が、家事のお手伝いや、ちょっとした力仕事、草刈り等を実施します。無料では気が引けるとの意見もあることから、30分500円～1,000円の料金でお手伝いします。お気軽にセンター長谷の集落支援員にお問合せください。



◆掲示板の設置

自治協活動を皆さまにより知っていただくために、ふれあいマーケットの広場に掲示板を設置しました。様々な情報を提供してまいりますのでご覧ください。また、各区の掲示板が老朽化していることから順次交換していく予定です。



◆ふれあい喫茶助成事業

ふれあいマーケットで開催されているふれあい喫茶にスイーツ等の一品を助成しています。多くの皆さまのご参加をいただき、ふれあい交流が行われています。



◆長谷地区 さくら公園化事業

長谷地区全体を町花の桜による景観形成を行うために、希望の区に対して桜の苗木を配布しました。さくらが皆さまの心の豊かさにつながることを期待しています。



大山ブロック

①大山城跡“秋のてくてく”登山大会

開催日:令和7年11月30日(日)

南北朝時代(1362年)播磨を守る最前線の砦として造られたといわれている「大山城」の城跡(標高487m)で、参加者32名は、ガイドの喜多さんの詳しい説明を聞きながら戦国時代へ思いを馳せていました。



▲山頂から真弓峠(生野方面)を望む

②ドローンの免許取得講習会の実施

開催日:令和7年11月29、30日・12月6、7日(4日間)

大山地域の豊かな田園風景を未来に残すためには、将来を見据えた地域の営農活動が不可欠です。

そこで、令和6年度から4集落の営農団体が集まり議論した結果、農業従事者の高齢化や減少、また重労働(特に防除、施肥作業等)に対処するため、効率化・省力化に向けた農業機械等の技術取得が必要との判断から、今年度は各集落からドローン操作の希望者を募り、免許取得に向けて7名が受講しました。



③親子ふれあい“ヨーデルの森グルメ体験”の実施

開催日:令和7年12月7日(日)

子どもの数も減少し、子ども会の存続等も危ぶまれる中、子育て支援の一環として地元ヨーデルの森でグルメ体験を行いました。

当日は、子どもたち36名(総勢60名)が参加して楽しいピザづくりを体験、親子のふれあいを通じて集落間交流の場となり大いに盛り上がりました。

